

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 28 年 9 月 23 日 (2016.9.23)

【公表番号】特表 2015-532798(P2015-532798A)
【公表日】平成 27 年 11 月 12 日 (2015.11.12)
【年通号数】公開・登録公報 2015-070
【出願番号】特願 2015-524869(P2015-524869)
【国際特許分類】

H 0 4 J 99/00 (2009.01)

【F I】

H 0 4 J 15/00

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 29 日 (2016.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクセラレーテッド処理デバイス (A P D) 内でネットワークメッセージを処理する方法であって、

無線周波数 (R F) 信号を受信することと、

受信した前記 R F 信号を処理するために前記 R F 信号を前記 A P D 内の単一命令複数データ (S I M D) モジュールに割り当てることであって、前記 A P D は複数の S I M D モジュールを含む、ことと、

割り当てられた S I M D モジュールにおいて、少なくとも 1 つの物理層メッセージを前記 R F 信号から抽出することであって、各 S I M D モジュールは、異なる種類の物理層メッセージを処理するために割り当てられる、ことと、

前記割り当てられた S I M D モジュールにおいて、抽出された少なくとも 1 つの物理層メッセージを処理して、前記 R F 信号を介して送信されたデータを取得することであって、遅延した物理層メッセージは、信号の質を改善するために処理前に組み合わせられ、前記 S I M D モジュールの各々は、前記抽出された少なくとも 1 つの物理層メッセージの並列処理を実行する、ことと、を含む、方法。

【請求項 2】

複数の R F 信号は、少なくとも 1 つの R F 信号がマルチパス伝搬により遅延することによって、同時に受信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

送信側と受信側との間の信号を、前記送信側と前記受信側との間で一致させたコードを用いて追跡すること、をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 A P D 内の前記 S I M D モジュールと C P U との間の通信は、オンチップ配線を経由し、

前記 A P D の前記 S I M D のリソースは、前記 R F 信号とグラフィックス処理との間で配分される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

ネットワークメッセージを処理するコンピューティングシステムであって、

メモリ管理ユニットを含む C P U であって、共通の基盤バスを介して、ソフトウェアア

アプリケーションモジュールと、オペレーティングシステムモジュールと、入出力メモリ管理ユニット（I O M M U）モジュールに接続されたC P Uと、

無線周波数（R F）信号を受信するためにそれぞれ前記I O M M Uモジュールに接続された複数の入出力デバイスと、

複数の単一命令複数データ（S I M D）モジュールを有する少なくとも1つのアクセラレーテッド処理デバイス（A P D）であって、受信したR F信号を、処理するためにS I M Dモジュールに割り当てるように構成されたA P Dと、

前記ソフトウェアアプリケーションモジュールにアクセスするために前記基盤バスに接続されたソフトウェアスケジューラ回路（S W S）と、

前記基盤バスに接続された割り込みコントローラ回路と、

それぞれ前記基盤バスに接続されたメモリコントローラ回路およびオペレーティングシステム回路と、を備え、

前記A P Dは、前記基盤バスと、カーネルモードドライバ（K M D）回路とに接続されており、前記K M D回路は、前記基盤バスに接続されており、

前記メモリコントローラ回路は、前記I O M M Uモジュールと、別のシステムメモリモジュールとに接続されており、

割り当てられたS I M Dモジュールは、少なくとも1つの物理層メッセージを前記R F信号から抽出するように構成されており、

各S I M Dモジュールは、異なる種類の物理層メッセージを処理するために割り当てられており、

前記割り当てられたS I M Dモジュールは、前記割り当てられたS I M Dモジュールにおいて前記抽出された少なくとも1つの物理層メッセージを処理して、前記R F信号を介して送信されたデータを取得するように構成されており、

遅延した物理層メッセージは、信号の質を改善するために処理前に組み合わせられ、

前記S I M Dモジュールの各々は、前記抽出された少なくとも1つの物理層メッセージの並列処理を実行する、

コンピューティングシステム。

【請求項6】

前記A P D内の前記S I M Dモジュールは、オンチップ配線を経由して前記C P Uと通信する、請求項5に記載のコンピューティングシステム。

【請求項7】

受信した前記R F信号は、セルラ信号、W i F i（登録商標）信号および全地球測位（G P S）信号のうち少なくとも1つである、請求項5に記載のコンピューティングシステム。

【請求項8】

コンピュータプログラムロジックが記録されたコンピュータ可読記憶デバイスであって、コンピューティングデバイスによって前記コンピュータプログラムロジックが実行されると、前記コンピューティングデバイスに、

無線周波数（R F）信号を受信することと、

受信したR F信号を、処理するために、アクセラレーテッド処理デバイス（A P D）内の単一命令複数データモジュール（S I M Dモジュール）に割り当てることであって、前記A P Dは複数のS I M Dモジュールを含む、ことと、

割り当てられたS I M Dモジュールにおいて、少なくとも1つの物理層メッセージを前記R F信号から抽出することであって、各S I M Dモジュールは、異なる種類の物理層メッセージを処理するために割り当てられる、ことと、

前記割り当てられたS I M Dモジュールにおいて、抽出された少なくとも1つの物理層メッセージを処理して、前記R F信号を介して送信されたデータを取得することであって、遅延した物理層メッセージは、信号の質を改善するために処理前に組み合わせられ、前記S I M Dモジュールの各々は、前記抽出された少なくとも1つの物理層メッセージの並列処理を実行する、ことと、を含む動作を実行させる、コンピュータ可読記憶デバイス。

【請求項 9】

複数の R F 信号は、少なくとも 1 つの R F 信号がマルチパス伝搬により遅延することによって、同時に受信される、請求項 8 に記載のコンピュータ可読記憶デバイス。

【請求項 10】

前記組み合わせることは、送信側と受信側との間の信号を、前記送信側と前記受信側との間で一致させたコードを用いて追跡することをさらに含む、請求項 9 に記載のコンピュータ可読記憶デバイス。

【請求項 11】

受信した前記 R F 信号は、セルラ信号、W i F i (登録商標) 信号および全地球測位 (G P S) 信号のうち少なくとも 1 つである、請求項 8 に記載のコンピュータ可読記憶デバイス。